研修コース番号: 201984398-J002			
案件番号 : 201984398			
主分野課題: 教育/その他教育			
副分野課題:			
使用言語: 英語			
案件概要 日本では、すべての子どもたちが同じ場で学ぶことを追求しつつ、個々の教育的ニーズに応じて「多様な学びの場」を提供できる柔軟な仕組みの整備を目指している。本研修では、政策立案プロセスに関わっている人を対象として、日本の障がいのある子どもへの教育制度、特に特別支援教育を活かしたインクルーシブ教育システムの構築の過程を理解し、自国の障がいのある子どもへの教育制度への活用方法を検討する。			
目標/成果	対象組織/人材		
【案件目標】 各国で目指すべきインクルーシブ教育/特別支援教育の姿を明確にし、その実現に向けた方策 が提案される。	【対象組織】 ①教育省(中央・地方)、②教員養成校、 ③大学、④特別支援教育学校		
【成果】 ①参加国のインクルーシブ教育/特別支援教育に係る課題が整理される。 ②日本のインクルーシブ教育システムの取り組みを説明できる。 ③自国におけるインクルーシブ教育/特別支援教育の推進のための改善策が提案される。	【対象人材】 〈職位〉 ①教育省(中央・地方)のインクルーシブ/特別支援教育分野行政官、②教員養成校のインクルーシブ/特別支援教育分野担当者、③大学の研究者(インクルーシブ教育/特別支援教育分野)、④特別支援教育分野人大援教育分野。大學教育、大學教育分別、大學教育、大學教育、大學教育、大學教育、大學教育、大學教育、大學教育、大學教育		
		2019/10~2019/11	
【事前活動】 各国におけるインクルーシブ教育/特別支援教育/障害児教育の現状に関するカントリーレポートインセプションレポートの作成 【本邦研修】 〈講義〉	本邦研修期間		
日本及び世界のインクルーシブ教育および特別支援教育の現状と課題 日本におけるインクルーシブ教育システム構築の為の行政システム 日本の特別支援教育の教授法 〈視察〉 通常小学校、特別支援学校、国立特別支援教育総合研究所、職業訓練施設、社会福祉施設	担当課題部	人間開発部 JICA横浜	
〈アクションプラン〉			
ドラフトアクションプランの作成・発表	所管国内機関		
	関係省庁		
	実施年度	2017~2019	
株コーエイリサーチ&コンサルティング 主要協力機関	7		
株式会社 コーエイリサーチ&コンサルティング https://www.k-rc.co.jp/ 特記事項 及び ホームページ			

障がいのある子どもへの教育制度〜特別支援教育を活かしたインクルーシブ教育システムの構築〜 Education System for Children with Disability -Promotion of Inclusive Education System utilizing the experience of Special Needs Education-

対象国の条件:

継続